

濃厚接触者向けに施設

室蘭 わかすぎ学園が敷地内に

社会福祉法人「室蘭言泉学園」（室蘭市母恋北町）は、母恋南町で運営する児童養護施設「わかすぎ学園」の敷地内に、利用者や職員らが新型コロナウイルスに感染した場合に備えて、濃厚接触者に過ごしてもらう施設「星空ホーム」を建設した。感染者が出ても運営を続ける必要があるため。星空ホームは1階建てで広さは34・21平方メートル。居間と寝室の2部屋に加えて多目的トイレ、キッチン、浴室などもあり、6〜7人が寝泊まりできる。総工費は約1千万円で、道の補助金を一部活用した。

わかすぎ学園は、2〜18歳の子どもたちと職員ら合わせて22人。入所者や職員が新型コロナウイルスに感染した際、施設内での感染拡大を防ぐ必要がある。星空ホームで濃厚接触者に生活をしてもらい、それ以外の人は通常の施設の利用を継続できるようにする。

同学園の伊藤裕司施設長



わかすぎ学園の敷地内に建てられた、新型コロナウイルスの濃厚接触者用の施設

は「感染者が出ても対応できる環境を整え、職員や子どもたちが不安を抱えないようにしたい」と話す。

（高木乃梨子）